第6回日本大学大学院生産工学研究科 生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会

日時 平成20年10月10日(金) 13:00~17:10

場所 日本大学生産工学部津田沼校舎 37号館1階101教室

JR津田沼駅北口より 京成バス4番,5番で15分
京成大久保駅より 徒歩10分

生命・生物工学に基づく健康と疾患の研究グループ

【13:10~14:10】

「超高感度CRP測定試薬の開発とその臨床的意義」 生産工学部 助手 小森谷友絵

「Epitope Analysis in development of novel type of CRP reagent with monoclonal antibody and clinical evaluation in patients serum」 生産工学部 教授 神野英毅

「変形性膝関節症患者とリウマチ患者における椅子から立ち上がる動作波形の比較」 生産工学部 教授 勝田基嗣

— (休憩) ポスター展示・質疑応答 —

資源循環型社会に則したインフラ施設における 有機・無機的な要因の現象解明と改善に関する研究グループ

【14:30~15:30】

「有機酸生成における効率的菌体の特定」 生産工学部 教授 大木宜章

「沿岸域水質環境モニタリングのための
Terra・Aqua/MODIS データ解析システムの構築」 生産工学部 准教授 岩下圭之

「超音波によるコンクリート腐食の測定に関する研究」 生産工学部 専任講師 保坂成司

— (休憩) ポスター展示・質疑応答 —

生命工学に基づく生活・居住環境づくりと共生に関する研究グループ

【15:50~16:50】

「コンクリートの塩化物イオン促進浸透試験方法の検討」 生産工学部 准教授 湯浅昇

「モンゴル・ウランバートル近郊に暮らす遊牧民の生活環境に関する研究 その3
遊牧民と集合住宅住居者の比較からみた生活環境の傾向的特性について」 生産工学部 助手 北野幸樹

「資源循環型社会の構築に向けた生活・居住環境づくりと共生に関する研究
アメリカにおけるエコビレッジ型コウハウジングについて その2」 生産工学部 教授 川岸梅和

— (休憩) ポスター展示・質疑応答 —

ポスター展示 【13:00~17:10】

1. Multiplex real-time RT-PCR法を用いたインフルエンザウイルスの迅速診断の検討 (根本浩史・神野英毅)
2. 藻類の水熱ガス化に対する前処理及び触媒の影響 (中川一人・山崎博司)
— Influence of Algae on Hydrothermal Gasification of Pretreatment and a Catalytic — (神野英毅)
3. 空間情報による藻場の形成要因の把握と利活用に関する研究 (中澤公伯・神野英毅)
4. 水素生産を目的とした環境微生物からの有用菌の分離・同定及びその活性に関する研究 (小林淳平・神野英毅)
5. コンブからの水素生産に関する研究 —コンブの低分子化の検討— (本多 徹・神野英毅)
6. 微生物を利用した生分解性プラスチックの高収率生産に関する研究 (清川洋祐・神野英毅)
7. におい識別装置を用いた有機溶剤の臭気特性に関する研究 (高橋岩仁・大木宜章)
8. 試験データの無線情報収録システム (湯浅 昇)
9. 共に生きる・活きる暮らし —青少年館から地域ふれあい館+αへ— (川岸梅和・北野幸樹)
: 2008年度日本建築学会技術部門設計競技「公共建築の再構成と更新のための計画技術」(主催:日本建築学会) (杉本弘文・広田直行)

懇親会 【17:20~18:20】 1号館3階 大会議室

【問い合わせ先】 日本大学生産工学部 研究事務課 TEL 047-474-2273 E-mail: kenkyuka@cit.nihon-u.ac.jp
習志野市泉町1丁目2番1号 FAX 047-474-2292 URL: http://www.cit.nihon-u.ac.jp/seimei

生命工学を応用した資源循環型社会の構築に関する研究
文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業